

令和 6 年度

富岡市丹生地域づくりセンター  
事業計画書

令和 6 年 4 月

## 丹生地域づくりセンター概要 (R6.4.1 現在)

開館年月日	昭和 53 年	構造	鉄筋コンクリート造 2階建て
延べ床面積	360.0 m <sup>2</sup>	敷地面積	1,364.2 m <sup>2</sup>
駐車台数	20 台	指定避難所指定の有無	無
対象面積	12.7 km <sup>2</sup>	校区 (小・中学校)	丹生小・西中
対象人口	1,563 人	対象世帯数	709 世帯
前年度利用件数	367 件	前年度利用者数	3,740 人
1件当たり利用者数	10.2 人	住民1人当たり利用回数	2.4 回

### 施設内容

部屋の名称	定員	面積	備考 (設備その他)
1階 第1会議室	25人	45.67 m <sup>2</sup>	地域づくりセンター図書設置
実技実習室	20人	29.97 m <sup>2</sup>	
2階 第1学習室 (和室)	28人	24.39 m <sup>2</sup>	
第2学習室 (和室)	36人	24.97 m <sup>2</sup>	
第3学習室 (和室)	36人	24.12 m <sup>2</sup>	
第2会議室	25人	46.65 m <sup>2</sup>	テレビ・DVD プレーヤー
合計	170人	195.77 m <sup>2</sup>	

### 連絡・問合せ

所在地 群馬県富岡市上丹生 2876 番地

T E L 0274-67-3408

F A X 0274-67-3408

E-mail nyuukou@city.tomioka.lg.jp

アクセス 電車利用：上信電鉄 南蛇井駅下車 徒歩 43 分 (約 3.3 km)

車：上信越自動車道 下仁田インターチェンジから県道 48 号線経由で 9 分

国道 254 号線一ノ宮交差点から県道 198 号線で 8 分

第2次富岡市総合計画後期基本計画、教育行政方針、後期基本計画掲載の地域づくり計画（丹生地区）、地域づくり課経営方針等との整合性を図りながら、より良い地域づくりを進めるため令和6年度丹生地域づくりセンターの事業計画を策定します。

## 1 地域づくりセンター運営の基本方針

令和6年度は、学びの拠点と地域づくりの拠点の2つの役割を両立させ、地域の皆様の役に立ち、皆様に愛される地域づくりセンターを目指します。

- (1) 地域課題の解決に向けた地域活動の支援
- (2) 地域住民の健康増進や交流機会の創出
- (3) 各種関係機関・団体等との連携
- (4) 学習場所や学習情報提供等の充実
- (5) 幅広い年代を対象とした事業展開による地域づくりセンター利用の促進

## 2 地域づくり条例及びみんなの地域づくり基本指針

安心して暮らし続けられる地域社会の実現を図ることを目的に、地域づくり条例（令和4年4月1日施行）を策定しました。条例は、地域づくりの考え方を示すほか、活動しやすい仕組みづくりに努める等、行政側に重点を置いた理念条例として取りまとめました。

また、条例の中に地域づくりに関する基本指針を位置付け、総合的かつ計画的に施策を推進することとしています。

### ◇みんなの地域づくり基本指針

- 目標1 地域を知ろう（関心を持とう）
- 目標2 地域について話し合おう（自分ごとにしてよう）
- 目標3 地域づくりに関わろう（参加・行動・輪を広げよう）

## 3 上位施策及び上位方針

### (1) 第2次富岡市総合計画後期基本計画

#### ◇将来像 「世界遺産にふさわしいまち とみおか」

#### 第4章 生涯学習活動の充実

##### 4年後にめざす姿

- ・いつでもどこでも学べる環境が整備され、すべての市民が生涯を通じて学ぶ喜びを享受しています。
- ・学んだ知識が新たなコミュニティの創造や交流につながり、活気ある地域づくりが進んでいます。

##### 施策の展開

- 1 学習機会の拡充
- 2 学習成果を活かす仕組みの拡充
- 3 社会教育活動の推進

#### 第6章 市民協働による地域経営の推進

##### 4年後にめざす姿

- ・市民、地域づくり団体及び市が、地域課題を自分ごととして受け止め、解決に向けて力を発揮しあっています。

・地域活動に主体的にかかわる若者が増え、活動が活発化しています。

#### 施策の展開

- 1 「地域経営」の推進
- 2 地域を担う人材育成の推進
- 3 地域づくり協議会を核とした地域づくりの推進

### (2) 令和6年度 教育行政方針

#### ◇基本理念

「自立し共生できる市民の育成を目指した教育を推進する。」

#### ◇基本方針

- 3 生涯学習活動の充実
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用

#### ◇重点施策

- 3 生涯学習活動の充実
  - (1) 学習機会の拡充
  - (2) 学習成果を還元する仕組みの拡充
  - (3) 社会教育活動の推進
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用
  - (1) 文化財の保存と活用
  - (2) 次代への継承

### (3) 第2次富岡市総合計画 地域づくり計画 丹生地区

#### ◇地域の将来像

共に手を取り合い私たちがつくる・大好きなふるさと丹生

#### ◇地域づくりビジョン

住民一人ひとりの「地域づくり」への意識醸成・力の強化

- 1 交通安全・防犯
- 2 青少年の健全育成
- 3 スポーツ・文化の振興
- 4 高齢者の支援
- 5 環境の整備

### (4) 令和6年度 地域づくり課経営方針

#### ◇課の方針

「富岡市版 市民自治の確立」～安心して暮らし続けられる地域の実現～

#### ◇課の目標

- 1 安心して暮らし続けられる地域の実現
- 2 地域住民の意思を反映した地域づくり活動の推進

## 4 地域の経過、現状、課題

丹生地区は、市内西部の中山間地に位置する農村地帯であり、公共交通機関も鉄道駅から遠い

地区です。また市街地の形成がないため、商店や事業所の廃業が多く、地区内では日常の買い物ができない状況です。このようなことから少子化、人口の流出が顕著で、高齢化が進んでいます。地域内では大規模な工場やゴルフ場が稼働するなどの産業の進展も見られますが、観光の柱であった丹生湖が堤防の調査のために水を抜かれ、へらぶな・わかさぎ釣りの名所が消失してしまったことは大きな痛手となっています。また博物館相当施設の市立岡部温故館は集客力に乏しく訪れる人は少ないですが、経営改善の方策が取られていません。

また、丹生小学校が児童数の減少などから一ノ宮小学校、吉田小学校と令和7年に統合することになりました。このように地域の活力が次第に失われてきているのが現状です。

地域づくり活動では、平成25年度に地域づくり協議会が設立されましたが、従来からのイベント、健康づくり事業を継承している状況です。地域の課題解決に積極的に取り組むためには、地域内での認知向上、人材育成や運営の自立化が望まれます。

地域づくりセンター活動は、地域の高齢化とともに利用団体が減少し、地域づくりセンター主催事業、貸館ともに利用者が固定化されてきています。建物は老朽化していますが、館内の冷暖房、フリーWi-Fiなどの設備は整っており、地域の人の集まり、学習、防災などの拠点としての役割をいかに果たしていくかが課題となっています。

## 5 地域づくりセンターの目標

コロナ禍を経て、再び地域活動が活発に行われるようになってきました。

地域づくりセンターは地域活動の中心となる施設として、地域住民が積極的に立ち寄って利用できるような環境を整えます。

以下に、令和6年度の目標として6項目を掲げます。

- (1) 地域の皆さんが学びたくなる主催教室を開催する
- (2) 学びや活動の場を快適に提供し、支援する
- (3) 住民主体の取り組みによる地域課題解決に資する活動を行う
- (4) 地域づくり協議会が自立的に活動できるよう支援する
- (5) 円卓会議により、幅広い層の住民から意見をいただき、課題を精査する
- (6) 老朽化した施設であるが、快適に利用できるよう管理を徹底する

## 6 重点事業

目標達成のための以下の事業を重点事業として取り組みます。

### 地域づくりの拠点

#### ① 事業名：世代間交流会

上位施策：総合計画第6章 1・2、教育行政方針重点施策5-(1) (2)

地域別計画まちづくり計画2～4、センター運営基本方針(2) (3) (5)

事業内容：丹生地区の各世代の人が一同に会し、交流ゲーム、伝統芸能の鑑賞や体験を通して住民同士の連帯感を深める。

#### ② 事業名：防災訓練

上位施策：総合計画第6章 1・2、地域別計画まちづくり計画1

事業内容：地域の防災意識の高揚と正しい知識の習得のため、防災訓練を実施するとともに、非常時に備えて炊き出し訓練を行う。

### 学びの拠点

① 事業名：学習スペースの提供

上位施策：総合計画第4章1、教育行政方針重点施策3-(1)

地域別計画まちづくり計画2、センター運営基本方針(4)(5)

事業内容：地域づくりセンター利用申請のない部屋を、自主学習を希望する住民に開放する。フリーWi-Fiの利用を広報し、小中学生の学習利用を促す。

② 事業名：料理教室

上位施策：総合計画第4章1、3、教育行政方針重点施策3-(1)(3)

地域別計画まちづくり計画3、センター運営基本方針(2)(5)

事業内容：季節の食材を使ってスピーディに作れる簡単な家庭料理を学びます。

人が健康に生きるために欠かせない「食」について、基本から学びます。

### 施設管理運営

① 事業名：円卓会議の開催

上位施策：総合計画第6章1・2、地域別計画まちづくり計画1～5

センター運営基本方針(1)～(5)

事業内容：地域住民の率直な意見や要望を地域づくりセンター運営や地域づくり活動に活かす

② 事業名：避難訓練

上位施策：総合計画第6章1・2、地域づくり課経営方針1

事業内容：消防計画に基づき消火・避難訓練を実施する。

## 7 主な事業計画

### (1) 地域づくりの拠点

① 地域活動支援（会議・イベント・交流会等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
イベント	世代間交流会 【重点事業①】	丹生地区の各世代の人が一同に会し、交流ゲーム、伝統芸能の鑑賞や体験を通して住民同士の連帯感を深める。	地域住民	1回	2月	総6-1・2、教5-(2)、セ-(1)～(3)(5)
訓練	防災訓練 【重点事業②】	地域の防災意識の高揚と正しい知識	地域住民	1回	未定	総6-1・2、地1

		の習得のため、防災訓練を実施するとともに、非常時に備えて炊き出し訓練を行う。				
--	--	--	--	--	--	--

②団体活動支援（会議・研修等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
支援	地域づくり協議会 運営支援	地域づくり協議会の運営を安定して行えるような事務的な支援を行う。	地域づくり協議会	随時	随時	総4-3、総6-1・2、教3-(3)、セ-(1)(2)

(2) 学びの拠点

①学級・講座等

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
青少年	こども教室	様々な実験や手作り創作等の体験を通して、学習の楽しさや面白さを学びます。	小学生	2回	夏休み (7～8月)	総4-1、総6-2、教3-(1)、地-2、セ-(4)
成人	料理教室 前期・後期 【重点事業②】	季節の食材を使ってスピーディに作れる簡単な家庭料理を学びます。 人が健康に生きるために欠かせない「食」について、基本から学びます。	成人	6回	前期 5～7月 後期 10～12月	総4-1・3、教3-(1)(3)、セ-(2)(5)
成人	編物教室 前期・後期	季節に合った作品や、初心者向けに小物などを作ります。互いに研鑽しあい作品を作り上げる達成感を得る。 手指を動かすことで脳が活性化する。	成人	11回	前期 4～6月 後期 10～12月	総4-1・3、教3-(1)(3)、セ-(2)(5)
成人	ヨガ教室	ヨガの基本から学習します。夜間に開講し若年層の健康増進を図ります。	成人	10回	6～10月	総4-1・3、教3-(1)(3)、セ-(2)(5)

高齢者	コスモス教室 【企業連携】	60歳以上の方を対象として、健康体操や作品作り、丹生小学校でのボランティア活動を行います。	高齢者 60歳以上	6回	7~3月	総4-1・3、 教3-(1)(3)、 セ-(2)(5)
-----	------------------	---	--------------	----	------	-----------------------------------

②学習支援（展示会・発表会、学習相談・学習情報提供・自主学习等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
自主	学習室開放 【重点事業①】	静かな環境で集中して学びたい人のために場所を提供する。	地域住民	随時	随時	総4-1・3、 教3-(1)、 セ-(4)

(3) 施設管理運営

①施設運営（円卓会議・広報活動・職員研修、評価等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
円卓	円卓会議の開催 【重点事業①】	多様な立場の住民が地域づくりセンター運営や地域課題を話し合い、より良い地域づくりを進める。	地域住民、 関係機関	3回	5~7月	総6-1・2、 セ-(1)~(5)
広報	センターだよりの発行	学習情報のほか、地域の話題や地域で頑張っている人、地域の歴史等を紹介し郷土愛を深める	地域全戸	12回	毎月1日発行	総4-1・3、 総6-1・2、 教3-(1)(3) セ-(3)~(5)

②施設維持管理（施設整備・環境整備・避難訓練等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
訓練	避難訓練 【重点施策②】	消防計画に基づき消火・避難訓練を実施	地域づくり センター職員・利用者・ 地域住民	2回	未定	総6-1・2、 地1